

# 太田高校 1年生発表テーマ

	テーマ	内容
1	昆虫が主要なタンパク源になる社会	未来の食における昆虫食について
2	平等な教育が与えられる社会	家庭の経済力、出身地が田舎か都会か、など本人の学習意欲、学習能力以外で機会が絞られてはいけないと思う
3	誰もが自分が持つ力や能力を発揮でき、活躍できる社会	本来の自分を隠してしまう理由について
4	虐待がゼロの社会へ	虐待の現状と、我々ができること
5	自分の才能を発揮することで人々の生活が豊かになる社会について	自分の探求したいテーマの説明、探求しようと思った理由と根拠、これから自分がしていきたいこと
6	誰でも本を手に入れて、読むことができる社会	本を発展途上国に送って、その人たちに教養を身につけて、その国の経済を発展させる。使わない本を集める企業を訪問したり、発展途上国で先生として教える日本人にインタビューなどをしたい。
7	3R社会	身近になりつつある3Rについて触れ、自分が形成していきたい社会と3Rについての自分の考え
8	一人ひとりの個性を尊重し、差別がなくなる社会	差別の現状と解決策
9	ペットの殺処分をゼロ	殺処分の現状と具体的な対策
10	子供がゲームと上手につき合っていける社会	ゲーム依存症の子供が増えてきているという現状に対する解決策を考えたいという内容
11	誰もがスポーツを活発にできる社会	スポーツが大事なこと
12	寄生虫が身近に活かされる社会	寄生虫のすごいところ、面白いところを自分のきっかけと混ぜて、話します
13	社会が円滑に回って需要と供給を保てる社会	コロナ禍での経済の問題を示して、何が今できるのかを考えていきたいという内容。
14	個性を認め合える社会	個性
15	ブラック企業がない社会	ブラック企業がない社会にするにはどうすればいいのか
16	漫画・アニメが生活と密接な社会	アニメ・漫画の素晴らしさ、聖地巡礼などによる地域発展
17	児童虐待のない社会	児童虐待を防ぐにはどうするべきか
18	多角的で正確なものさしを持つ社会	個性や才能を早くに見つけ、それを伸ばす機会を増やすためにはどんなことが必要なのかについて調べたい内容や訪問先候補など。
19	子供が自分に合った環境を選べる社会	すべての子供の才能や個性を潰すことなく、伸ばすことができる社会にするためには何が必要なのかという内容
20	夜型社会	夜型の人が朝型の人に合わせることをしない社会
21	(徒歩や自転車で) 移動しやすい社会	自転車や徒歩で移動するときに道に凸凹が多くて危ないから直したいよねという話です。
22	可能性を持った技術者がもっと優遇される社会	現在のIT業界が抱える問題と自分の作りたい社会；
23	みんながありのままにいられた社会	みんながありのままにいられた社会を実現するために自分が今できることは何か？
24	食べ物を大切にできる社会	この社会を創造したい理由などから話し始め、フードロスの業況やニュースを元に現在の実情を説明し、これから実践したいことなどを発表します。
25	ローカル線とその沿線が元気になる社会	ローカル線の現状と改善のためにしたいこと
26	ひとりひとりが輝く社会	様々な職業が増えていく中で、どうやって活躍していくか
27	介護・保育の充実した社会	保育の現状を簡単に言います
28	選手とファンが輝ける社会	プロ野球選手とファンが相互幸福を得られれば
29	医療体制が充実している社会	世界各地の医療体制について
30	新たな食材としての昆虫食	昆虫食と地球の環境問題との関係
31	VRですべてが完結できる社会	VRの技術が今どこまで開発されているのか、そして将来何ができるのか、自分は何がしたいのかなどについて。
32	動物を絶滅から守る社会	なぜこのテーマにしたのか この一年で探求したいこと
33	1年生、誰もが安心して年を重ねられる社会	テーマについて
34	1年生、誰もが安心して年を重ねられる社会	自分ができることについて
35	好きなものと上手につき合える社会	依存症に苦しんでいる人を減らしたいと思ったというのがきっかけで探求したいという根拠と、自分がどのように依存症について調べていくかの発表する。
36	AIに支配される・支配する社会	自分の将来の夢、興味・関心のあることを主軸として将来の日本、世界のあり方を考え、どのような職、立場からアプローチできるか。

37	自分で未来を選択できる社会	生まれた場所によって学ぶ機会が限られてしまうのを防ぎたい
38	年金制度が、回るようになる社会	年金制度が悪循環になるなか、どのような解決口を見つけていくかを考えた
39	一人ひとりが希望を見出すことができる社会	自分が見出す社会について一つ一つ詳しく説明した
40	未だ治療法の確立していない感染症などへの治療薬を創作し、それが世界的に供給される社会	世界に存在する未だ治療法の確立していない感染症。これを解決するのに必要なこととは？
41	子育てしやすい社会	育児についての問題点と改善点
42	世界中の人が安全な水を飲める社会	なぜ上記のテーマにしたか、自分の考えと交えて話したり、これからのフィールドワーク先の候補を説明したりする。アフリカ諸国との格差をなくしたいことを主張する。
43	多くの正しい情報をより沢山の人が知れることでできる平和な社会	今の世界情勢を知り思ったこと・その状況をどうしたいかをまとめた。
44	昆虫とより密接な関係を築く社会	人口増加による食糧難や、技術への利用としての関心が高まる昆虫。しかし同時に現代で進む虫嫌い。そこで虫の面白さを伝え、虫へ興味を持ってもらいたい。
45	医療、介護の充実が実現できる社会	高齢化社会が進む世の中の医療制度や介護制度について自分が思ったことをまとめた
46	グローバルな人材が育つ社会へ	グローバル化が重要視される理由について説明する
47	IT技術をより活用して労働環境問題を改善する社会	現状の社会のIT技術の活用方法と労働環境の改善についての案。
48	適材適所を追求する社会	学校教育について
49	将来誰もがやりたいことができる社会	誰もが仕事や趣味などで楽しいと思える社会の実現・楽しくないと思う人がいないようにしたい
50	すべての地域で高度な医療が受けられる社会	現状の医療体制について調べその改善点についてを考える。
51	寿命で死ぬ社会	急に死にたくない
52	髪の毛が後退することのない社会	薄毛について
53	スポーツによる大怪我をなくす社会	怪我の予防策など
54	人と機械が共存できる社会	テーマについて自分の考えたこと、思ったこと。これからしたいこと。
55	聴覚障がい者が生きやすい世界	聴覚障がい者の現状を説明しどのように解決したいかを発表する
56	仕事にやりがいを感じられる社会	仕事への向き合い方について
57	仕事にやりがいを感じられる社会	仕事への向き合い方について
58	食品ロスによる食品不足に苦しむ人のいない社会	食品ロスの現状、自分がしていきたいことについて
59	環境問題と化学	環境問題に対して化学が取り組めることについて
60	地方にもっと充実したサービスが行き届く社会	都会に比べて公共交通機関や商業施設、医療施設が自分たちの住む地方にも行き渡るような社会を創造すること
61	交通事故ゼロの社会の創造	なぜこれにしようと思ったのかなどを年度別事故発生件数のグラフなどを使って説明する。
62	これから日本で起こりうる気象災害を予測し被害を抑えることができる社会	これから日本で起こりうる自然災害を予測して被害を最小限に抑えるために自分たちにできることはなにかについてこれから探っていききたいと考えたような内容です
63	世界で抱えている問題について外国の人と協力し、解決できる社会	世界で抱えている問題について外国の人とどうやって解決していくことがいいのか自分で考えたことを発表する。
64	資源を無駄にしない社会	リサイクルなどの観点で、世界と日本の現状を発表する予定です。
65	手ぶらで支払いが可能な社会	今の買い物とこれからの買い物について
66	犬や猫が幸せに暮らせる社会	現在の日本におけるペット飼育に関する問題や、現在までの問題の変化について。
67	薬がより身近にある世界	薬を今までよりももっと身近なものにすることについて
68	マイナーな事が誰にでも認められる社会	いじめや挑戦してみたいこと。
69	いじめのない社会を作るにはどうしたら良いのか	学校でのいじめのニュースをよく見るのでそれを改善するために今後学校をどうしたほうがいいのかの意見と最新技術をどのように用いれば有効的か
70	環境に優しい建物で溢れる社会にするために	建物に求められていることについて
71	誰でも”Free”に動ける社会	ボランティアなどの経験から体が不自由な人、介護する人を見てきたので、双方をサポートする方法を見つける、といった内容。
72	群馬県の公共交通機関が利用しやすい社会	群馬県の公共交通機関の利用しづらさとの要因など
73	ロボットを活用した住みやすい社会	ロボットを社会で活用することで人の負担を減らし、できることの幅を広げる事ができる

74	ラジオが支えになる社会	ラジオがどのようなものなのか、どんなメリットが有るのかなど
75	音楽中心の社会	音楽に支えられながら生活する。
76	すべての人が問題の解決のために自ら学び考える社会。	みんなが周りから強いられてではなく、自分からすすんで学び続けられる社会を目指す。
77	お金に困らない社会	なぜお金に困らない社会を実現したいと思ったのかと実現するために挑戦したいこと。
78	想像力と創造力が豊かな人々を育てる教育が発達した社会	なぜ創造力と想像力がこれからの社会に必要なのか
79	YouTubeで生きていく社会	YouTubeで生きていくことの難易度について
80	なぜ学校に行くのか	大学のために学校へ通うのなら通信制高校で良いのではないかと投げかける
81	医療が発展し誰もが健康に100歳まで生きる社会	寝たきりの高齢者を減らして、誰もが自由に歩いたり、運動したりできる社会を実現するために考える。
82	世界平和を実現するには	ウクライナ侵攻など二十一世紀となった現在でも戦争や紛争は起きているため、それらを解決するために何が 필요한のか、また、世界平和を実現する上でどんな障害があるのか
83	自然災害と上手に付き合える社会	AIを利用することで、自然災害の予測・対策・利用はできないのか？
84	ドローンでどんなところへも荷物を運べる社会	日本のドローン配達の実状、ドローンに関する法律、ドローン配達を行うおとしている会社について。
85	夢を持って生きられる社会	誰もが小さいものから大きいものまで夢を持って日々生活するにはどうしたらよいらうか。
86	言語と文化が失われない社会	動機、これから挑戦したいこと、言語や文化消滅についての説明
87	ご高齢の方が転ばない社会	祖母が最近よく転ぶので、探求テーマを決めた老人ホームや、シルバーカーを作る製作所をFW先候補に考えている
88	誰もが便利な生活を送れる社会	若い世代だけでなく高齢者も若い世代と同じような生活を過ごせる社会
89	だれもが幸せだと感じる社会	他の先進国と比べて低い日本の幸福度や、高い相対的貧困率、自殺率
90	情報技術の発達による 今までの想像を実現できる社会	上記のテーマを選んだきっかけとテーマを達成するために自分が挑戦すること(フィールドワークの行き先の候補は電化製品会社)
91	安全に楽しく生きられる社会	事故を減らすために何ができるかを考える 防災について考える
92	人が生きる上で必要な職業が報われる社会	人が生きる上で必要な職業が人を楽しませたり楽にしたりする職業より所得が低いことに疑問を持ち、なぜそうなのか考えていきたい。
93	自分のやりたいことが職になるかつ、楽しく働ける社会	自己紹介をして、調べようと思った理由、まとめ
94	当事者と介護者がより良く暮らせる社会	認知症の当事者と介護者の両者が気持ちよく過ごせるような社会。
95	AI,ロボット,人間の共存	探求するきっかけ 今考えられているAIのメリット、デメリットの具体例
96	色々な商品が開発、売買できる社会	自分が創造したいと思った動機、実際1年やりたいこと、今後のフィールドワーク先など
97	言葉の力をみんなが知っている世界に	言葉の力はとても強い。あるときは場を和ませたり、凍らせたりできる。またあるときは国を動かしたりもする。ただ単にコミュニケーションの道具ではない事を、世界中全員が言葉の力を知ること、傷つく人も減って、生活はもっと豊かになると考える。
98	老若男女全員が平等になった社会	セクハラやストーカーといった社会的事件や政治の男性化、高齢化といった問題点を語ってそこからどうしたいのか説明していく。
99	自分が好きなこと、得意なことなど個性を生かして、個人個人が社会に貢献していける社会。	自分の将来のことなど
100	すべての人が医療を受けられる社会	医療を受けられない人のために自分ができること
101	外国人が教育を受けられる社会	日本に住む外国人が教育を満足に受けられていない。今の外国人教育について知りたい。
102	どの世代の人も技術の進歩に追いつける社会	どうしたらネットの使い方を全員がわかるのか
103	アイデア力を豊かに育めることができる社会	AI・ロボットが現代社会に与える影響、これからの職業の需要について触れながら、必要とされるアイデア力を養うためにどうしていくべきかを述べる。
104	自然災害の被害が少ない世界	街づくりによって災害の被害が減らせるのではないかとということ

105	お年寄りと若者の隔たりがない社会	これからの少子高齢社会において、お年寄りと若者の間に隔たりがあることは改善すべき課題である。
106	ネガティブのない社会	人がネガティブになる原因をどう無くし、伝えたい事、やりたい事をどうしていくかを考えること
107	創造したい社会	エネルギーを莫大に効率よく使うには
108	AIやICTを上手く利用し、効率良い教育が確立されている社会	テーマを選んだ動機・そうすることのメリット・デメリット・FW候補先
109	「孤独」を認められる社会	勿論、社会で生きていく上で他者との繋がりは必要不可欠です。しかし、現代では趣味などの時間においても、「群れ」をすべての人に押し進めようとする風潮が見受けられます。それって正しいのだろうか？
110	治せない病気がない社会	病気の現状とこれから行っていきたいこと
111	薬で全ての病気が治る社会	治療薬のない病気がある社会を変えるために今、自分ができることについて
112	国の借金がない世界	・国の借金が何故あるのか ・どうすればなくなるのか
113	全ての人が必要とされる社会	ロボット化が進むことに対してどのように対策していくのか、職などを失ってしまったらどのようにしていくのか。
114	地球上のすべての生き物と人間が共存していける社会	現在絶滅の危機にひんしている生き物をしょうかいして将来何をしたいか
115	個性を伸ばしやすい環境づくり	個性を十分に伸ばせる社会を目指す根拠と、自分が挑戦したいこと[探究してみたいテーマ]、行きたいFW先について
116	「眠い～」のない社会	睡眠について。どうすれば「眠い～」と思うことがなくなるか。
117	日本の教育格差をなくせる社会	自分が探求してみたいテーマを発表する
118	人工知能が十分に活用される社会	今後の人工知能の活用の仕方についてなど。
119	戦争のない平和な社会	戦争が迫ってきていると感じたため、平和な社会を実現したいと言うことを発表する。
120	災害にデジタルで対応できる社会	災害の情報をデジタル技術で処理することで人にかかる負担を減らし、人命救助により多くの人を当てられる
121	優しい建物であふれる社会	さまざまな観点から見た優しい建物があふれるという内容
122	いつでもどこにでも行ける社会（海外旅行）	気軽に海外旅行できるような社会づくりについて
123	薬の副作用で苦しむ人がいない社会	副作用についての説明と薬の副作用で苦しむ人がいない社会にするために自分たちができること
124	エネルギー資源が不足しない社会	エネルギー資源の現状と不足による影響、新しい資源について
125	スポーツ豊かで健康な社会	「スポーツ豊かで健康な社会」を実現するためにはどのような取り組みができるか、また今起きている健康問題についての説明
126	XRが普及する社会	需要が高まってきているxrについてその魅力と、具体例を伝える。
127	化石燃料に頼らない社会	排気ガスが好きではなく、排気ガスの出ない車があったらいいと思う。 であるから、電気自動車がいい？ しかし、電気自動車にはデメリットが $\infty$ そこで、新たなエネルギー、水素が登場！ ここから、水素の説明。
128	過疎化が改善される社会	過疎化を防ぐために住みやすい町作りについて考える。
129	戦争がない社会	戦争が起こるきっかけはなにか、なぜ戦争はなくなるのか、私達にできることはなにか
130	誰もが病気に打ち勝つことができる社会	医師という立場になって創造社会の実現に貢献したい。その動機について。
131	キャッシュレス社会	キャッシュレス決済について
132	ラグビーがメジャーになる社会	ラグビーの選手登録者が少なくなってきたこと
133	時間に困らない社会	時間が少なくなくて大変
134	0カロリーというのは実現するのか。どのような成分で作られるのか	まず聴衆にカロリーを気にしていることを感じさせる。そしてカロリー0商品の魅力についてを伝えて聴衆を引き込む。その後、現在なぜカロリー0商品が普及していないかの理由や危険性についてを伝える。そして最後に自らの主張とフィールドワーク先を伝えて終わりにする。
135	どんな人でも活躍できる社会	ホームレスや犯罪を犯した人でも活躍できる場があるかも。日本のホームレスと犯罪者の現状。
136	治せない病気がない社会	世界には難病で苦しむ人がたくさんいて、そういった人たちを助けたい
137	無駄なお金が発生しない社会～政治の場面で～	あんなに高い給料をもらっても居眠りをする国会議員への給料は本当に必要なのか。
138	AIによって少子高齢化がなくなる社会	少子高齢化について考えてAIを活用して解決するシチュエーションを見つける

139	手を使わなくてもゲームができる世界	VRゲームの現在や2年次に行っていく活動内容
140	伝統文化や言語が衰退しない社会	伝統文化や言語が衰退しないためにできること
141	法律を知らないせいで損しない社会	自分がどんな探求活動をしていきたいのか（法律関係）
142	AIで動物の健康を管理し、多くの命を救える社会	自分が探究したい内容について経験も踏まえて説明し、FW先が現在開発しているAIについて説明する
143	インターネットを最大限活用できる社会	インターネット社会においての若者と高齢者の格差というところに観点を置いて、どうしたら誰もが快適に利用できるかを調べてみました。
144	保健医療サービスにアクセスできる社会	世界の保健医療サービスの現状や解決に近づくためにできることなど
145	田舎と経済の価値を更に向上させる社会	地方の魅力を高め持続可能な社会も目指しつつ一人ひとりの魅力を引き出しそれを経済向上につなげる。
146	格差をなくしてどんな人でも自分の能力や努力次第で活躍できる社会	現代技術を使用して障がいのあるひとでも住みやすい社会にする
147	ドローンと共生する社会	ドローンの利用について
148	教育の場で個性が尊重される社会	日本の教育の現状と解決すべき問題
149	皆がネットと適切な距離を保てる社会	ネットで誹謗中傷などが起きてしまうのはネットと自分の距離が近すぎるからと考えたから また、きずついたひとにはどのようなケアや対応が必要なのかについて
150	事故がなくなり、かつ高齢者が気軽に外出できるような社会	自分で考えた自転車についてより深く考察する。
151	選択肢がたくさんある社会	ウクライナ侵攻で戦争をしないという選択肢はなかったのかというふう に考え、自分にとって最善の選択肢を見つけるために多面的に物事を捉 えるにはどうしたら良いかを発表する。
152	新エネルギーを作る社会～永久電流～	新エネルギーが必要な理由を説明し、どういうエネルギーを作りたいか 説明する。
153	エネルギーを極限まで無駄にしない社会	モーターの良さなどを発表する
154	生物模倣技術を駆使して地球が抱える様々な問題に立ち向かう社会	生物模倣をより効果的に活用し、より身近にするためにできることを考 える。
155	生物実験で新しい生物を作るために。	現在、倫理的な問題で行うことの出来ない生物実験をどのようにしたら 行うことが出来、人間にどのような利益があるかについて。
156	原子力発電	放射性物質の処理方法について現時点で考えられている対策や問題を踏 まえ意見する
157	生命が安全に見守られる社会	将来の夢が人を助けることで、企業訪問では海上保安庁に行った。そこ で今回は、病院などのTHE医療系の分野からでなく、情報系やベン チャー企業など様々な分野から探求について発表します。
158	食品ロスについて	各企業の食品ロス削減への取り組み。気になる企業。フードバンクおた たって何？
159	わからないを少なくする社会	もしその分野に興味がそんなにあったとしてもなかったとしても（数学 とか国語とか）、「あっ、これ面白いな」「わかりやすいな」と思える ような授業や教科書を出して、「つまんないしやりたくない」から「わ からない」とならないようにしたい。
160	エネルギー不足がなくなる社会	テーマを選んだ理由や今後どうするか。
161	生活をITがさらに支える社会	高校の企業訪問で農業とAIの繋がりを知り、発展途上国のAIなどの技術 を使わない農業の大変さを知ってこの社会を作りたいと思った。
162	”遊び”が子どものより良い学びにつながる社会	子どもが成長してから必要な”学び”を深めるために、どうしたら人々 の意識や考えを変えることができるか
163	音楽×新しい”何か”	音楽と別のなにかを組み合わせることで、2つの文化が相互的に発展し たり、新しい文化が生まれたりするのではないか。
164	地域の交流が盛んな社会	地域の中で様々な年代の人が関わりを持つ安心な社会を創るためにはど うすればいいのか考える。
165	学校現場がいじめから逃げずに全力で対応する社会	学校現場がいじめを認知しているのにも関わらず生徒を守ることができ ていない現状を変えて、いじめの被害者が守られる社会をつくりたい。
166	すべての人が水や食料に不自由しない社会	世界中の人が水や食料に苦労しないために、食品ロスやこれから使える 水についての内容です。
167	在日外国人と日本人が平等に暮らせる社会	日々の暮らしでの不公平な面や、小中学校において、外国人がいじめら れやすい現実について話します。
168	医療の発展と人々の生活習慣の改善によって誰もが病気で亡くならないような社会	そのテーマに決めたきっかけと挑戦したいこと、フィールドワーク先につ いて

169	環境破壊に恐れず生きていく社会	私達が将来絶対に避けては通れないのが「環境問題」。太田市の身近にある仕事から、その環境問題についてなにかできることはないのか。
170	人々が健康的に過ごせる社会	生活習慣病による死亡者数を減少させるために、nbaを普及させ人々がバスケットボールをする世の中を作っていきたいと考えています
171	より多くの空き家が有効活用される社会を実現するために	空き家の有効活用について
172	冤罪のない社会	冤罪によってその後の生活への影響について
173	科学技術の発展によって、さらに快適に過ごせる社会	人類の発展には科学技術の力が不可欠である。科学技術が発展すれば、幸せな人が増えるだろう。
174	誰もが自己を肯定できる社会	みんなが肯定的になる明るい社会を目指す
175	海洋生物の多様性を保ち続けられる社会	いきものが好きな僕は探究活動で実現したい社会を聞かれた時、水族館で見た「生物多様性保全の推進に関する基本協定書」というものを思い出しました。研究機関も多様性に気をかけていると考えると自分も生態系の維持について調べたいと思いこのテーマにしました。
176	グローバル化の進歩を活かして個人と企業の利益をもっと追求する社会	グローバル化が個人や企業にどんな利益をもたらしてくれるかを考え、実現させるには将来何をすればいいのかを発表する。
177	日本が情報戦で負けない国にする	情報安全保障に懸念がある日本をどうにかしたい
178	勉強したい人が勉強できる社会	高校に入って気づいた勉強の大切さ大変さ。これを貧困の子供に知ってほしい。勉強できる環境を作ってあげたい。
179	冤罪のない世界	冤罪が起ってしまうことに対する自分の考えと、実現してほしいと思う社会を発表します
180	飼われている動物がストレスを感じずに生きられる社会	現在話題になっている「アニマルウェルフェア」について、実際の現場（特に牧場など）の話も聞きながら深く探求したいと思っている。
181	言語が壁とならない社会～Living in Japan～	外国人が日本で暮らす上で、どのような問題に直面するのか、そしてその原因はどのようなものがあるのかについて発表します。
182	スポーツがすべての人のそばにある社会	この社会を目指そうと思ったきっかけとそれについてさらに知るために訪れるフィールドワーク先など
183	どんな人も学びたいことを学べる社会	貧困などの理由で行きたい学校に行けない人などがいて学びの機会が公平でないと考えたためどうにかできないかを考えたことについて
184	スポーツの力で世界各国の経済が安定する社会	世界各国の安定していない経済をスポーツの力で解決するために、自分がこれからどのようにできるかを考えた内容です。
185	自然災害と共存する社会	自然災害との付き合い方を自分の住んでいる街、伊勢崎市に焦点を絞り、市役所でのインタビューを通してその土地に適した家の構造や、新たな防災グッズの考案などをしていきたいという内容。
186	自殺・精神疾患	心の病で命をなくす児童や生徒を助けたい。最近女子高生の自殺率が上がっている。その理由として精神疾患（うつ病を含む）が自殺原因として最も多いことがわかった。精神疾患について詳しく調べたい。
187	メタバースで誰もが何にでもなれる社会	メタバースを実現するために今日の課題についてフィールドワークなどを通じて探求したい。
188	環境問題と食品ロスを関連付けて解決する社会	海のゴミの割合はどのくらい？ 飲食店がやっている食品ロスの対策は？
189	誰もがやりたいことを見つげられる社会	将来やりたいことがわからないから探したいということ
190	欠点のない建築物で構成された社会	強盗の対策、誰もが楽々に生活できる建物を作るために何ができるか
191	フードロスを無くして資源を大切にす社会	革新的、新時代的？なフードロスゼロ政策
192	旅行を気軽に手頃な価格で楽しめる社会	旅行は昔より人々の心を豊かにする娯楽として親しまれてきた。だが、某ウイルスの蔓延によりその機会が減少している。さらに休暇取得のしづらい社会人、抑々お金のない学生はさらに旅行の機会を失っている。そんな人たちが旅行を気軽に手頃な価格で楽しむことができるにはどうすればよいか
193	1年生 過去や他国の法律を通して より暮らしやすくなる社会	海外、歴史などの法律を通して日本の法律によい影響を与えるものについての探求。
194	AIによって今よりも楽に仕事ができる社会	高性能なAIを職場に導入して、労働時間を減らし、少ない人手でも効率よく製品を生産する。
195	高齢者が社会において活躍し、希望を持って「生」と向き合い、縦の年齢層での交流が盛んになる社会	高齢者の可能性を広げる。高齢者が元気に過ごせるのがゴールではなく、その先の社会で活躍ができる笑顔の姿を思い描くことについて。
196	エネルギーが枯渇しない社会	エネルギーを今後も使っていくためにできることは何か

197	楽しく学べる社会	日本の生徒の問題や学習に対する態度を題材にして教育を変える
198	マナーを守って誰もが過ごしやすい社会	マナーを守って誰もが過ごしやすい社会を創造する。
199	スポーツを通して長生きする社会。	スポーツと健康の因果関係。
200	これからの情報社会における医療のあり方	情報社会と医療
201	どんな人でも快適に暮らせる社会	障害を持つ方々の悩みの調査や問題の解決方法を見つける。
202	子どもたちで溢れ、のびのび生きれる社会	少子化が止まらないのは、日本の結婚率が低いからである。結婚率の増加に伴う出生率の増加と、子供であふれる日本を作っていくのが今の日本全体の理想であり自分自身の理想である。
203	子供たちで溢れ、のびのび生きれる社会	少子化が止まらないのは、日本の結婚率が低いからである。それに伴う出生率の増加を考え、子ども達の姿を想像していくのが私の理想である。
204	趣味を趣味で終わらせない社会	安心して趣味や自分の持っているスキルなどをクリエイター活動、副業等にすることができると社会を作るためどのようなことをしていきたいか
205	個人の情報を守れる社会	SNSが身近になり、自分で責任の所在とリスクをしっかりと判断できない小さい子供なども危険にさらされている状況をどうすれば変えられるのか。
206	すべての人が必要な教育を受けられる社会	① テーマ説明 ② 自己紹介 ③ テーマを選んだきっかけ、動機 ④ 2次に挑戦したいことやフィールドワーク先についての説明 ⑤ 質疑応答
207	高齢者に優しい社会	介護
208	年金のない社会	年金について
209	AIが発達し、単純労働を減る社会	実際に起っているのは、仕事の消滅ではなく人手不足
210	地方での若者の投票人口が多い社会	地方への若い移住者を増やすことで若者視点の地域活性化策をつくる
211	アスリートがもっと幸せな社会に	スポーツ選手が競技を続けることが困難になった時にセカンドキャリアを見つけやすくできる社会を作りたい
212	音楽であふれた社会	音楽の力で争いをなくしたり命を救えるようになる。また、世界中のどこでも音楽を学べる社会を目指す。
213	若者の自殺者0の社会	ニュースなどのマスメディアでよく自殺に関するニュースを見るから。同年代や歳に近い人が亡くなるのが他人事に思えないから
214	地震を予測することのできる社会	近年地震が起きると言われていて、地震被害が出ないようにしたいと思ったから
215	人口減少を防ぐために、情報技術を利用してガンを抑制する社会	情報技術を用いてガンについての情報を普及したり、療法を改良していく。
216	誰もが笑顔で働ける社会について	日本の悪いと言われる労働環境について興味を持ち、調べたいと思った。
217	みんなが仕事のある社会	仕事がない人を減らす取り組みについて発表します。
218	地方での研究について	地方でも研究所が盛んになって欲しい
219	難病を薬で救える社会	難病を薬で救いたいから
220	スマート農業で農業人口が増え、耕作放棄地や荒廃農地のない社会	スマート農業を利用するときの利点や課題について
221	ゲームが私達に根付く社会	もっとみんなにゲームをして、生活を豊かにしてほしい
222	健康寿命が延びることで人々がいつまでも元気に生きることが出来る社会	死ぬのが怖い、家族との楽しい時間をできるだけ長くしたいという思いから健康寿命を延ばしたい
223	言いたいことを自由に言える社会	なぜ自分の思っていることを言えないのか
224	無駄なエネルギーを出さない社会	無駄なエネルギーを出さないために今できること
225	災害でなくなる命がない社会	いずれやってくる大きな災害で失う命を減らせるようにしたい
226	才能が潰されない社会	テレビなどでアフリカなどの映像を見たから
227	核融合と宇宙開発	核融合と宇宙開発は組み合わせることが出来るのか
228	多くの人がアーチェリーを楽しめる社会	自分が楽しんでいるものをもっと広めたい
229	活字に「触れる」社会	アナログな活字の本の良さを再確認し、電子書籍だけでなく紙の本も後世に残っている社会を作りたい。
230	活字に「触れる」社会	活字の本の良さを再確認し、未来で紙の本を廃れさせない社会。
231	メタバースが役に立つ社会	将来メタバースが生活に欠かせないものとなるのを考えていて、メタバースについてしらべたい
232	国債のない日本	国債をなくすためにデータを活用して中小企業を成長させよる
233	高齢者が不自由なく、安心して暮らせる社会	高齢者の暮らしやすい社会などについて
234	免疫医療が変える社会	免疫医療のメリット、デメリット、日本と欧米の医療の進み具合など
235	昆虫が食卓に並ぶ社会	昆虫食に興味を持ったきっかけ、昆虫食の利点・欠点、目指す社会、FW先候補

236	生活の中に緑が溢れる社会	都市の緑化について
237	自分の可能性が制限されない社会	文理選択によってなりたい職業に制限が生まれてしまう日本の制度について考えたもの
238	地域格差を解消できる社会	人口減少を防ぐにはどうすればいいか。
239	がん治療を受けやすい社会	がん治療の費用などについて
240	生命科学の力で問題解決を行う社会	生命科学を自分なりに調査、研究し地球上の課題の解決に役立てる
241	人々が国を超えて気軽に交流できる社会	私は”人々が国を超えて気軽に交流できる社会”を作りたいと思っている。 そのために、一番の課題が言語であると思っているのでどのようにすればより簡単に言語を習得できるのか、日本にある看板の英語表示はちゃんと外国人に伝わっているのか。などについてこれから探求していきたいと発表する。
242	健康で暮らせる社会	フードテックと食糧難の関係性
243	自由な創作を続けられる社会	表現の自由と創作の規制についての自論
244	アフリカの人々が安全な水を生活に使える社会。	きれいな水の重要さとアフリカの人々がさらされている危険について説明します。そして、二年で取り組む探求活動についても話します。
245	誹謗中傷がなくなる社会	誹謗中傷をなくすためにどうすればいいか
246	すべての人が教育を受けられる社会	自分が今できそうなこと・しようとしていること 企業がしていること
247	高齢者のSNS被害がない社会	近年、ネット詐欺が増加しているので、SNSに疎い祖母が心配。なので、祖母のような高齢者に対しての、SNS被害がなくなればより良い社会になると思いました。
248	気分の落ち込みをケアし合える社会	気分の落ち込み、いわゆる鬱についての 現状、問題点、改善方法について 自分の経験を踏まえた上でどのように対処できるのか、一人一人が鬱について理解してもらえるようにする方法について発表したい。
249	自分にあった薬を処方してもらえる社会	薬の効き目や副作用には個人差があるので、効き目を高まり、副作用で苦しむ人がいなくなる社会。
250	食料廃棄がない社会	食料廃棄について
251	貧困がない社会	どうして貧困があるのか。どうすれば無くなるのか。
252	みんなが最低限度の食べ物を食べられる社会	食品ロスを減らす
253	若者が中心となり自然を守っていける社会	自然や環境について身の回りで起きている問題は何かを知り、若者（自分たち）が中心となり解決していけるよう考えていく
254	発言が楽な社会	日本人の同調性から発言にどう関わってくるか
255	将来の自動車	電気自動車は本当にエコなのか。トロッコ問題とか。
256	食べ物の有り難みを本当に知る社会	ゲームで昔の正しい米作りが広まった事例等から、食品ロスを減らす為の第一歩として、皆が能動的に食について知る社会を実現したいと考えた
257	宇宙エンターテインメント	宇宙エンタメの充実を図るためにはどのようにすればよいか
258	音楽で世界の人と繋がっていける社会	近年少なくなっている音楽での人同士ふれあいの現状について
259	不便が少ない社会	障害者に対する公共交通機関の不便なところを減らしたい。
260	エネルギー	企業訪問がきっかけで興味を持ったこと、技術の面で関わりたい、
261	コンビニくらい気軽に医療を受けられる社会	現在の医療には、治療のために何かを諦める必要が生じることが多々あったり、その印象から通院を拒む人がいる。→医療へのイメージ改善
262	農業に若者が多い社会	動機 祖父母の手伝いから農業が大変だと痛感した 挑戦したいこと 農業に若者を呼び込む
263	好きなことで働けて、お金を得られる社会	世界には今の職に満足していない人が多くいて、収入や現場の課題を調べて、働きやすい環境と収入の辻褄が合う社会について考える。また、ベンチャー企業の可能性についても深彫する。
264	誰もが不自由なく暮らせる社会	誰もが不自由なく暮らせるためにユニバーサルデザインについて建築のめんからせめる
265	再生可能エネルギー発電	再生可能エネルギーで発電するメリットなど
266	安定した将来を送れる社会	「安定」の重要性とそのためになにをどうすべきか
267	人口増減対策	人口減少の現状
268	幸せを考える社会	幸せとは
269	食料	飢えのない食物豊富な社会を創るためにどういったことを通して増やしたらいいのかについて発表する。